

まちの魅力創造グループ

1 セタまつり

- (1) 名 称 福生市制施行 50 周年記念第 70 回福生セタまつり
 - (2) 開催期間 令和 2 年 7 月 2 日 (木) から 7 月 4 日 (土) までの 3 日間
 - (3) 飾り付け及び飾り付けコンクール 中止のため実施なし
 - (4) アトラクション 中止のため実施なし
 - (5) 市民模擬店 中止のため実施なし
 - (6) セタまつり事業費総額 600,000 円 (うち市委託料 600,000 円)
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 桜まつり

- (1) 名 称 福生市制施行 50 周年記念第 37 回ふっさ桜まつり
 - (2) 開催期間 令和 2 年 3 月 28 日 (土) から 4 月 5 日 (日) まで
 - (3) 場 所 永田橋から睦橋までの間
 - (4) 催 物 中止のため実施なし
 - (5) 事業費総額 336,277 円 (うち市補助金 336,277 円)
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

3 ほたる祭

- (1) 名 称 福生市制施行 50 周年記念第 55 回福生ほたる祭
 - (2) 開 催 日 令和 2 年 6 月 20 日 (土)
 - (3) 場 所 ほたる公園からほたる通り熊牛公園までの間
 - (4) 催 物 中止のため実施なし
 - (5) 模 擬 店 中止のため実施なし
 - (6) 事業費総額 0 円 (市補助金 0 円)
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4 まちなかおもてなしステーション事業

(1) 観光ガイドツアー

毎回違うテーマを設けて市内各観光スポットを巡るツアーを実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4 月から 8 月及び 1 月から 2 月のツアーは中止とした。

日 程	内 容	参加人数
4 月～8 月	【中止】	—
9 月 22 日 (火)	玉川上水散策ツアー (宿橋通り～加美上水公園)	9 人
10 月 24 日 (土)	玉川上水散策ツアー (日光橋～みずくらいど公園～熊川分水)	10 人
11 月 25 日 (水)	晩秋の福生 お寺で坐禅&ヨガ体験 老舗酒蔵見学	15 人
12 月 18 日 (金)	ふっさんぼ福生不動尊厄除け祈願とアメリカンな街並みを散策	15 人
令和 3 年 1 月～2 月	【中止】	—
3 月 23 日 (火)	わくわくふっさんぼ石造物ウォッチングと熊川分水を巡る 【福生地区】	14 人
3 月 24 日 (水)	福生昭島合同企画 歩いて巡る 玉川上水橋くらべ 【昭島編】	14 人
3 月 26 日 (金)	わくわくふっさんぼ石造物ウォッチングと熊川分水を巡る 【熊川地区】	13 人
3 月 30 日 (火)	福生昭島合同企画 歩いて巡る 玉川上水橋くらべ	15 人

	【福生編】	
--	-------	--

※中止期間中はくるみるガイドツアーで訪れる予定であった場所を SNS やホームページで紹介した。

(2) イベント出展、その他イベント

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内外のイベントが中止となったため、出展はしていない。なお、くるみるやさい市は7月から12月の間は実施し、それ以外の月は中止とした。

9月から新たな試みとして、くるみるやさい市開催日にくるみるふっさ前庭において、ミニマルシェを開催し、地場産野菜の販売以外にも物販を行った。

また、オンラインでのイベント開催や新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら人数を限定して親子体験型のイベントを開催した。

日 程	内 容	来客数
4月から6月	【中止】くるみるやさい市	/
7月18日(土)	くるみるやさい市	10
8月15日(土)	くるみるやさい市	9
9月19日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	17
10月17日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	11
11月21日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	27
12月19日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	33
1月から3月	【中止】くるみるやさい市、ミニマルシェ	/
3月15日(月)	福生アメリカンハウスでオンラインヨガ	8
3月28日(日)	親子で木育体験！福生の中央公園で木に触れてみよう	9

(3) 撮影支援

映画やTVドラマのロケ撮影誘致に取り組み、福生市のPR及び市民のまちへの愛着の増進を図った。(平成28年度からまちなかおもてなしステーション事業として実施)

年 度	問合せ件数	撮影実績	ロケ実施日数
令和2年度	166件	15件	16日
令和元年度	349件	29件	34日
平成30年度	375件	30件	31日

(4) くるみるふっさ運営事業

来所者に対する観光案内、福生市及び友好都市(登別市及び守山市)産品の紹介、宣伝及び販売を行った。

開店日数 214日

来店者数 2,948人

(5) 西東京バス株式会社バス定期券発行代行業務

種 別	バス定期券発行代行業務		代行事務手数料
	件 数	金 額	金 額(1件あたり300円)
年度合計	230件	6,124,660円	69,000円

5 ベースサイドストリート観光事業

ベースサイドストリート(国道16号沿い商店街)エリアのコミュニティ施設である「福生アメリカンハウス」を中心とした情報発信や観光案内を行い、地域活性化、交流人口の増加及びシティセールスの推進を図った。

【福生アメリカンハウス】

開所日数 134日 ※金・土・日曜日及び祝日のみ（12月29日から1月3日までを除く。）
令和2年4月3日（金）から5月31日（日）まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時閉館した。

来場者数 5,945人

【福生市制施行50周年記念事業】

福生市制施行50周年記念ロゴマークと福生アメリカンハウスのオリジナルロゴマーク、ベースサイドストリートロゴマークがデザインされたオリジナルトートバック（エコバック）を配布し、市制施行50周年の機運醸成を図った。

配布期間 令和2年11月1日（日）から12月18日（金）まで

配布数 1,000部

6 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

(1) TGRラリーチャレンジ協議会

事業名	TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ実施事業
事業内容	トヨタ自動車主催のラリー競技・イベントである「TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ」の開催に向け、福生市、日の出町、ネッツトヨタ多摩（株）で構成する協議会で活動した。 令和2年5月に開催予定であった、TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ事業は、令和元年10月の台風の影響により、日の出町の林道が壊滅的な被害を受けたため開催を延期した。 令和3年の開催に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、協議会において中止の決定をした。

(2) 青梅線エリア女子旅推進委員会

事業名	女子旅推進プロジェクト
事業内容	旅行への関心が高く、魅力的なおでかけスポットやトレンドの情報収集力・発信力のある女性をターゲットとした観光誘客により、交流人口の増加や更なる観光振興及び地域の活性化を目的とする立川市、昭島市、福生市、羽村市、青梅市の5市で構成する委員会で活動した。 エリア周遊型イベント及びモニターツアーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、開催中止とした。 次年度の事業実施に向け、コロナ禍においても実施が可能なイベントについて関係機関と協議した。

(3) 多摩広域インバウンド推進プロジェクト協議会

事業名	多摩広域インバウンド推進プロジェクト
事業内容	インバウンド需要を効果的に取り入れるため、多摩の魅力外国人目線で発掘・再整理し、観光事業者や交通事業者などと連携を図り観光コンテンツや旅行商品をインバウンド向けに造成・磨き上げを行うことを目的に、福生市、青梅市、あきる野市、東村山市、日の出町、檜原村で構成する協議会で活動した。 新型コロナウイルス感染症の影響によって、東京オリンピック・パラリンピックの開催が延期となったことを受け、今後のプロモーションへ効果的につながるよう情報発信事業に注力した。 【事業内容】 ①多摩地域の周遊促進を目的としたインバウンド向け冊子の制作 外国人向けに観光コンテンツを紹介するため「アメリカンコミック風」な視覚的訴求要素を盛り込んだフリーペーパーを制作した。 ②SNS (Instagram) を活用した情報発信 インバウンド需要獲得のため公式 Instagram を開設し、視覚的な訴求を図ることを目的に多摩エリアの各スポットを紹介した。 フォロワー数：425名

	リーチ数：42,137人 エンゲージメント：14,735件
--	----------------------------------

7 事業告知資料等デザイン業務支援委託事業

事業告知資料等のデザイン制作業務について、専門家（デザイナー）の支援を受けることにより、福生市の魅力発信に係る制作物及びシティセールス推進課を主とした市事業に係る告知資料等の啓発効果の向上を図った。

支援日数 36日

支援実績 29件

8 福生市特別定額給付金事業

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が令和2年4月20日閣議決定され、簡素な仕組みで迅速かつ的確に市民一人あたり10万円の給付を行う「特別定額給付金給付事業」を実施した。

(1) 事業実績

原則、令和2年4月27日を基準日として福生市に住民登録があり、申請があった世帯主に対して給付を実施した。なお、基準日では30,321世帯が対象であったが、国が示すガイドライン等に基づき、基準日後にも対象世帯数に変動があり、最終的な給付対象世帯数は30,328世帯であった。

対象世帯	給付世帯数	給付率	未申請世帯数
30,328世帯	30,145世帯	99.4%	183世帯

(2) 申請方式ごとの内訳

本事業は、マイナンバーカードを活用したオンライン申請方式及び郵送による郵送申請方式にて指定口座への振込又は、窓口での現金受渡により給付し、申請受付期限は令和2年8月25日（火）までとした。

	申請件数	給付金額	受付開始日	給付開始日
オンライン申請方式	1,071世帯	2億2610万円	5月7日	5月14日
郵送申請方式	29,015世帯	54億7760万円	5月26日	5月29日
現金受渡	59世帯	680万円	5月26日	6月17日
合計	30,145世帯	57億1050万円		